

受注者を集めて安全連絡会議を開催し安全意識の啓発を実施しました ～ 平成24年度営繕工事安全連絡会議(後期) ～

建築工事の安全を推進するため、工事受注者及び監理業務受注者を集め、12月26日(水)に安全連絡会議を開催しました。受注者の事例発表として、大鉄工業(株)並びに中央プランテック(株)から、それぞれ「H24豊橋港湾合同庁舎増築等建築工事における安全環境の取り組み」、「社内における安全管理活動について」という題目で紹介をしていただき、他の現場(受注者)における安全対策の参考として、参加者の意識向上を図りました。

また、愛知労働局労働基準部安全課の安全専門官より、「建設業における労働災害発生状況と今後の対応」という題目で講義をしていただき、当会議の前期に引き続き、増加傾向である墜落災害への、さらなる注意喚起を図ることができました。

議題

- 各社現場における安全対策について
「H24豊橋港湾合同庁舎増築等建築工事における安全環境の取り組み」
大鉄工業(株) 監理技術者:久田 健一朗
「社内における安全管理活動について」
中央プランテック(株) 監理技術者:村山 賀津宏
- みんなで取り組む建設業の保険加入
営繕部 技術評価課 下津係長
- 緊急地震速報を活用した現場安全対策
伊藤忠テクノソリューションズ(株) 大野 武士
- 講話「建設業における労働災害発生状況と今後の対応」
愛知労働局 労働基準部 安全課 大岩安全専門官



会議の状況



室長あいさつ



建設業の保険加入
下津係長

参加者

工事請負業者 49名
監理事務所 3名



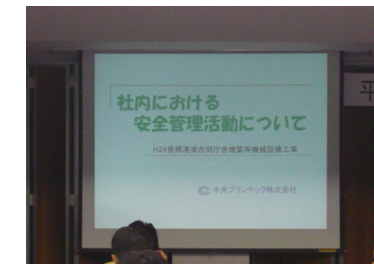
緊急地震速報を活用した
現場安全対策
伊藤忠テクノソリューションズ(株)



愛知労働局
安全専門官 講義



大鉄工業(株)
事例発表



中央プランテック(株)
事例発表